

～長崎四丁目地区の歴史～ Vol.5

馬頭観音（小城山観音）がアトリエ村横に移設されました！

明和8（1771）年に造立された馬頭観音（小城山観音）。もとは長崎3-4の北西の角にあった。長崎3丁目一帯は江戸時代から「小城山」と呼ばれており、長崎3-6にある「小城山稲荷神社」も江戸時代の頃からと伝えられている。

そもそも馬頭観音は、苦悩や煩悩を排除し、諸悪を破却する菩薩として密教などで信仰されていたが、石造物として造立される場合は、死んだ家畜の馬や動物の供養のために路傍に建てられることが多い。この馬頭観音も、死んだ馬の供養のために建てたといわれ、皮膚病治癒の信仰も集めていた。

区内に残された馬頭観音の数は少なく、今でも路傍で見ることができる石造物は極めて貴重であることから、平成4年に豊島区有形文化財に登録されている。



馬頭観音（長崎4-23）

＊ 長崎四丁目地区の歴史エピソードや写真を募集しています！
お持ちの方は、ページ下に記載の問い合わせ先までご連絡ください！ ＊

「東長崎駅北口周辺地区まちづくりビジョン」を策定しました。 区からの報告

令和2年1月に「東長崎駅北口周辺地区まちづくりビジョン（以下「まちづくりビジョン」）」が策定されました。

このまちづくりビジョンは、「補助172号線沿道長崎地区まちづくり方針（令和元年7月改定）」で定めた東長崎駅周辺地区の市街地像を効果的に実現していくため、必要となる道路や広場などの公共施設、民間建築施設の用途や機能を分かりやすくまとめた「整備方針」です。策定に当たっては、説明会及び説明内容等をパネルにした展示会、意見募集などにより皆様のご意見をお聴きしてきました。

区は、今後、共同化など具体化される個別の開発計画について、「まちづくりビジョン」をもとに地域貢献度が高い内容となるよう適切に誘導し、東長崎駅北口周辺地区にふさわしいまちづくりを推進いたします。



内容にご興味をお持ちの方は、今後の協議会へ是非ご参加ください！
将来のまちづくりについて一緒に考えて行きましょう！！



発行：長崎四丁目地区まちづくり協議会
問合せ先：豊島区都市整備部地域まちづくり課 03-3981-3449（直通）
編集協力：株式会社地域計画連合

まちづくりReport

No.5

“ にぎわいと閑静が調和する 暮らしやすいまち 東長崎 ”

協議会の活動報告

今年度は全4回の協議会を実施し、その中で、安全安心のためのまち歩きと、まち歩き結果の整理を行いました。今号では、まち歩きや検討時の様子の紹介と併せて、まち歩きの結果をまとめたマップも掲載しておりますので、是非ご確認ください。

今後は、まち歩きの結果を踏まえてより具体的なまちづくりの活動を進めると共に、情報発信等行って参りますので、ご協力よろしくお願い致します。

「安全安心のためのまち歩き」を実施しました！

昨年11月10日（日）に開催した第13回協議会では、地区の課題を改めて確認することを目的に「安全安心のためのまち歩き」を実施しました。2グループに分かれてまち歩きを実施した後に、まち歩きを通して気付いた地区内の「改善が必要なところ・問題点」や「残したいところ・資源」について整理しました。



まち歩きの様子



まち歩き結果整理の様子



まち歩きマップ検討の様子

以上を踏まえ、令和2年2月19日（水）に開催した第14回協議会では、まち歩きの結果をまとめた「まち歩きマップ」の内容について検討を行い、まち歩きマップを作成しました。中面にマップを掲載していますので、ご覧ください。

検討の結果については、中面をご覧ください！

長崎四丁目地区 安全安心のためのまち歩きマップ

このマップは、第13回協議会で実施したまち歩きの結果を元に作成しました。
マップを使って皆さんも、地域の課題や問題点、魅力や災害時に役立つ資源を確認してみましょう！

生活上の課題や問題点 災害時に危険な箇所

見通しの悪い交差点等の改善

- 見通しが悪く自転車が飛び出してくることもある交差点 1
- 道路が狭く隅切りも無い、車両が通行しにくい交差点 2
- 少しずれたT字路になっている見通しが悪い交差点 3

補助172号線整備による地域への影響

- 補助172号線整備後に増加する交通量の抑制
⇒一方通行にするなどの対策
- 補助172号線整備後の南北移動の対策(横断歩道の設置等)

防災上有効な道路の不足

- 地区全体として南北を通過する幅員4m以上の広い道路が不足している

公園・広場の機能の不足、憩いの場の不足

- 長崎四丁目児童遊園は暗くて水も枯れているためほとんど利用されていない 4
- 地区内に小さな公園が少ない
- 地区内にひと休みできるベンチが少ない



長崎四丁目児童遊園

空き家等、管理不全建物の増加

- 管理不全の空き家やゴミ屋敷
- 木造密集地の共同住宅の空き家

電柱や工作物による通行への支障

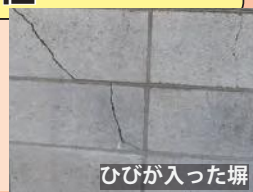
- 道路上の出っ張っている電柱
- 幅員の狭い道路上にある傾いた電柱 5
- 道路の両側に並んでいる電柱 6
- 道路上にはみ出している看板や室外機、覆いかぶさる樹木



傾いている電柱

ブロック塀や万年塀等の倒壊危険性

- 幅員の狭い道路沿いにある背の高いブロック塀や、ひびが入ったり傾いたりしているブロック塀



ひびが入った塀

防災設備・資源の不備、不足

- 長崎公園の防災行政無線屋外拡声器からの放送が聞き取れない地域が多くある 7



【防災設備等】	【その他】
AED※1	通学路
防災井戸※1	防災生活道路
貯水槽※1	幅員2.7m未満※4
消火栓※2	幅員2.7～4.0m未満※4
消火器※3	耐火構造の建物※4
四丁目町会一時集合場所	
地域防災組織	
資機材格納庫	
福祉救急センター	
防災行政無線屋外拡声器	

※1 豊島区防災地図をもとに作成
※2 東京消防庁 HP をもとに作成
※3 現地調査をもとに作成
※4 H28 年都市計画基礎調査(一部修正)

地域の魅力や災害時に役立つ資源

建替えによる防災性、住環境の向上

- 木造から燃えにくい構造に建て替わっている建物

地域のコミュニティスペースの拡充、活用

- 地域のコミュニティスペースを備えた建物 1



コミュニティスペース

防災設備・資源の拡充、活用

- 長崎いずみの郷にある四丁目唯一の資機材格納庫 2
- 地区内に残っている防災井戸として活用できそうな井戸

雰囲気の良い路地の維持、保全

- 自動車が通らず住宅の庭木等との距離が近く、日影のある路地

住宅や公園のみどりの維持、保全

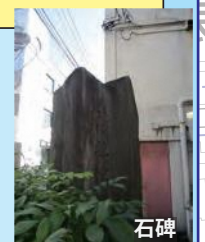
- 道路に面して置かれた各家庭の植木等の緑
- 長崎公園近辺の緑が多く雰囲気の良い住宅 3



緑の多い住宅地

地域の歴史が残る場所

- アトリエ村の前の江戸時代からの歴史がある馬頭観音 4
- 長崎のまちの成り立ちを今に伝える石碑 5
- 石碑の前にあるかつて水路だった南北の道路



石碑

いざという時の防災情報

防災行政無線放送の電話確認サービス

大雨・台風などのとき、防災行政無線の内容を電話で聞くことができます。 **0120-021131** (無料)

安全・安心メール

防災や防犯などに関する様々な情報をメールでお届けします。



豊島区防災関連公式ツイッター・フェイスブック

区ホームページや防災行政無線などで提供した情報や訓練情報などを発信しています。



【問合せ先】豊島区防災危機管理課：03-4566-2574